

目指すべき姿	1	すべての県民の「知りたい」に応える図書館
	評価：B	取組状況への評価Bの理由： 概ね順調に取組を進めることができた。読書バリアフリー推進チームを立ち上げ、館内外における展示や館内ツアーを行い多くの方にサービスを周知できた一方で、協力貸出冊数が目標に達しなかったため。

取組	(1) すべての県民への図書館サービスの提供
	すべての県民が質の高い図書館サービスを受けることができるように努めます。県図書館への来館が困難な人へは、市町村立図書館等の協力を得たり、インターネットを利用したりして資料や情報を提供します。また、障害者、高齢者、外国人などへの図書館サービスの充実を図ります。

主な施策	2024年度		2025年度	
	事業番号	事業内容及び取組状況	事業番号	次年度計画
○誰でも利用しやすい図書館サービスの推進				
	1	県図書館から市町村立図書館等（学校（図書館）を含む）に向けて、年間16,000冊以上の協力貸出を目指します。 【46再掲】 《取組結果》 ○県内図書館等への協力貸出 12,945冊・点（図書・雑誌・AV）	1	NEW！ 県図書館から市町村立図書館等（学校（図書館）を含む）に向けて、13,000冊の協力貸出を目指します。また、協力貸出や遠隔地返却の広報等を充実させ、利用促進を図ります。 【46再掲】
	2	県内図書館等の蔵書横断検索システム「愛蔵くん」や「雑誌・新聞総合目録」を提供するとともに、内容の充実を図ります。 【47再掲】 《取組結果》 ○「愛蔵くん」に相互貸借機能を追加。運用について検討した。 ○「雑誌・新聞総合目録」は市町村立図書館からの提出データをもとに2024年度版への更新を行った。	2	継続実施【47再掲】
	3	来館のほか、メールや電話によるレファレンスサービスを提供します。 《取組結果》 ○レファレンス件数 28,338件	3	継続実施
	4	電子書籍について、新たなタイトルの購入を検討します。また、利用者拡大のため、効果的なPRの方策を検討・実施します。 【68再掲】 《取組結果》 ○新規タイトル194点購入。 ○新たに電子書籍月間ランキングのWebサイトへの掲載を開始。 ○電子書籍サービス使い方講座（入門編・実践編）を実施。（9/20、12/13） ○電子書籍トップページのおすすめ図書の更新、SNSでの広報を行った。 ○電子書籍へのアクセス件数 月平均4,771件	4	電子書籍について、読書バリアフリー推進の観点も踏まえ、新たなタイトルの購入を検討します。また、利用者拡大のため、分かりやすいWebサイトや効果的なPRの方策を検討・実施します。 【68再掲】
	5	資料やサービス環境を整備し、利用者のニーズに応えるサービスの提供に努めます。また、アンケートの実施等により、今後のサービス内容検討のための資料とします。 《取組結果》 ○来館者アンケートでの「来館の目的が達成できた」が86.4%	5	継続実施

主な 施策	2024年度		2025年度	
	事業 番号	事業内容及び取組状況	事業 番号	次年度計画
○障害者、高齢者、外国人など様々な県民への図書館サービスの充実				
	6	NEW ! 読書バリアフリー推進チームを立ち上げ、読書に障害のある方へのサービスや資料の充実を図るとともにより多くの方に周知を行います。 《取組結果》 ○読書バリアフリー推進チーム設置。 ○展示「読書バリアフリー いろんな「読む」のカタチ」(7/12～8/7)、関連企画「愛知県図書館バリアフリーツアー」(8/7) ○読書バリアフリーPRのための出張展示「読書バリアフリー いろんな「読む」のカタチ」(11/21 イオンモールNagoya Noritake Garden) ○SNSでの広報、当事者団体や関係機関へ情報を提供した。 ○貸出、他館からの借受、制作(15点)により録音資料を提供した。	6	NEW ! 読書バリアフリー推進チームの活動を継続し、読書に障害のある方へのサービスや資料のさらなる充実、より多くの方への周知を行います。また、視覚障害者等への対面朗読や録音図書作成サービスを充実させるため、朗読協力員を追加募集し、養成講座を開催します。
	7	障害により来館困難な方へ郵送による貸出を行います。 《取組結果》 ○郵送貸出登録者 104人 ○郵送貸出冊数 801冊	7	継続実施
	8	大活字本、読み上げ機能に対応した電子書籍など、高齢者にもやさしい資料の充実に努めます。また、読書補助具の点検を行い、必要に応じて更新等を実施します。 《取組結果》 ○大活字本について94冊を収集した。 ○読書補助具の点検を随時実施。 ○読み上げ機能に対応した電子書籍33点を新規タイトルとして追加。	8	継続実施
	9	多文化サービスコーナーの資料充実のため、各外国語図書や日本語学習用資料について、100冊を目標に収集します。 《取組結果》 ○多文化サービスコーナー用の各外国語図書及び日本語学習用資料について、143冊(うち電子書籍4冊)を収集した。	9	継続実施
	10	多文化サービスコーナーの活用を図るためコーナーの利便性向上や効果的な広報に努めます。 《取組結果》 ○各言語及びやさしい日本語による2024年度版の案内を作成し、チラシの配布とWebサイトへの掲載を行った(8/11)。 ○「外国人県民による多文化共生日本語スピーチコンテスト」の会場(当館5階大会議室)で図書展示及びコーナー案内チラシの配布を行った(8/17)。	10	継続実施

取組	(2) 人の成長・学びを支える活動
	児童やティーンズを対象としたサービスや講演会・セミナーを始めとした生涯学習の支援など、人の成長・学びを支える活動を進めます。

主な 施策	2024年度		2025年度	
	事業 番号	事業内容及び取組状況	事業 番号	次年度計画

○児童やティーンズに読書の楽しみを伝え知の力を育てる活動

	11	若い人たちに読書の楽しみを伝えるため、児童向け「おはなし会」や参加型イベントを実施するほか、ティーンズコーナー利用者に向けた資料展示や参加型企画（てこぼん大賞）を行います。 また、インターネットやSNSなどによる情報発信を行います。 《取組結果》 ○おはなし会を68回、夏のおたのしみ会「体をうごかすおはなし会」（8/1）、あいち県民の日連携事業「秋のおはなし会」（11/22）を実施した。 ○夏の展示「応援！読書感想文&自由研究」（7/12～9/11）を実施した。 ○ティーンズコーナー利用者に向けた資料展示（7/12～9/11、12/13～2/24）と参加型企画（てこぼん大賞）（7/12～9/11）を実施した。 ○「ラーケーションの日」制度利用の来館者にしおり配布。 ○随時SNS等により情報発信した。	11	NEW ! 若い人たちに読書の楽しみを伝えるため、児童向け「おはなし会」や参加型イベントを実施するほか、ティーンズコーナー利用者に向けた資料展示や参加型企画（てこぼん大賞）を行います。 また、より多くの方に当館の活動を知ってもらうため、インターネットやSNSなどによる情報発信を行うとともに、館外でのイベント等を実施します。
	12	子供の読書活動推進のため、学校図書館の運営に対する助言や支援ができるよう体制を整備し、積極的に市町村立図書館や学校等へ職員を派遣します。【59再掲】 《取組結果》 ○県立尾北高校（8/20）を訪問し、学校支援サービスについて説明した。 ○教育委員会等主催の講座に講師・スタッフを派遣した。 ・司書教諭研修会（10/9）【主催：県教委高等学校教育課】 ・愛知県子供読書活動推進大会 中・高校生ビブリオバトル愛知県大会2024（10/27）【主催：県教委あいちの学び推進課】	12	継続実施【59再掲】
	13	県立高校等の児童・生徒による学習活動の発表の場としてYotteko等を活用した企画展示を実施します。【60再掲】 《取組結果》 ○以下の企画展示を実施した。 ・愛知県統計グラフコンクール金賞作品パネル展（6/14～7/10）【県統計課】 ・愛知県定時制通信制生徒による作品発表会（9/13～10/9）【愛知県高等学校定時制通信制教育振興会】 ・心の輪を広げる体験作文・障害者週間ポスター愛知県入選作品展（12/13～1/8）【県障害福祉課】	13	継続実施【60再掲】
	14	子供読書活動推進にかかわる関係機関や団体等と連携・協力し、イベントや企画展示を実施します。 《取組結果》 ○以下のイベントを実施した。 ・本の帯コンクール優秀作品巡回展示（5/10～5/19）【名古屋市教委】 ・青少年によい本をすすめる県民運動（9/13～11/13）【県社会活動推進課】 ・愛知県子供読書活動推進大会 中・高校生ビブリオバトル愛知県大会2024（10/27）【主催：県教委あいちの学び推進課】	14	継続実施

主な 施策	2024年度		2025年度	
	事業 番号	事業内容及び取組状況	事業 番号	次年度計画
	15	若者・外国人未来応援事業（高校中退者等を対象とした高卒認定試験合格のための学習支援及び外国人を対象とした希望の進路実現のための日本語学習支援）を実施する教育委員会に協力し、会場や資料・学習場所の提供を行います。 《取組結果》 ○通年で実施した。	15	継続実施

○県民の知的欲求に応え生涯学習に資する講座等の開催

	16	愛知芸術文化センター（栄施設）の各施設や陶磁美術館、愛知県公立大学法人の各大学等と連携して、第一線の文化芸術活動を一般の方に紹介する講演会や企画展示を実施します。 《取組結果》 ○文化芸術に関する連続講座では愛知県芸術劇場と1回、リベラルアーツカフェでは愛知県陶磁美術館と2回、愛知県立大学と1回連携した。 ○講座と連携した企画展示を随時開催した。	16	継続実施
	17	利用者の調査研究を支援するため、各種データベースの活用講座などを実施します。 《取組結果》 ○J-PlatPat（知財の総合データベース）使い方講座を開催した（10/24）。 ○新聞記事データベース使い方講座を開催した（12/7）。	17	継続実施
	18	健康に関する相談会・講座等の企画を専門機関や外部の団体と連携して実施します。 《取組結果》 ○がん相談会（7/12）、認知症サポーター養成講座（10/24）を実施した。	18	継続実施

取組	(3) 県民の求める情報を提供するための資料・サービスの充実	
	これまで力を入れてきたレファレンスサービスのさらなる充実に努めるとともに、拠点図書館としての役割を果たすべく継続的かつ計画的な資料の収集及び保存を行っていきます。	

主な 施策	2024年度		2025年度	
	事業 番号	事業内容及び取組状況	事業 番号	次年度計画

○レファレンスサービスのさらなる充実

	19	レファレンスサービス関連の研修を、適切かつ効果的な手法を検討し実施します。 《取組結果》 ○レファレンスサービスの手法・心得についての館内研修を録画配信により実施した（11/15～11/29）。 ○国立国会図書館のインターネットサービスについての館内研修を集合形式及び録画配信により実施した（12/12、12/17～1/31）。	19	継続実施
	20	利用者自身が調べる際の手助けとなる「調べ方ガイド」を充実させます。 《取組結果》 ○公開中の「調べ方ガイド」を点検し、使いやすいものに改訂した。	20	継続実施
	21	国立国会図書館のレファレンス協同データベースに、事例を20件以上登録します。 《取組結果》 ○レファレンス協同データベース事例登録（一般公開）20件	21	継続実施

主な 施策	2024年度		2025年度	
	事業 番号	事業内容及び取組状況	事業 番号	次年度計画
○拠点図書館としての継続的かつ計画的な資料収集及び保存				
	22	拠点図書館としての役割を果たすとともに、魅力ある特徴的なコレクションを構築し、蔵書検索アクセス数が年間210万件以上となるよう努めます。 《取組結果》 ○蔵書検索アクセス数 4,151,578回	22	拠点図書館としての役割を果たすとともに、魅力ある特徴的なコレクションを構築し、蔵書検索アクセス数が年間500万件以上となるよう努めます。
	23	重点分野の資料について、図書購入費全体の50%以上を占めるように努めます。 《取組結果》 ○重点分野の資料について、図書購入費全体の55.8%を占めた。	23	継続実施
	24	非流通図書である社史、団体史等について、100点以上の受入れを目標に、必要な資料を調査・選定し、収集に努めます。 《取組結果》 ○寄贈依頼する社史を順次選定し寄贈を依頼した。2024年度ビジネス資料コーナーで新たに受け入れた社史は125冊であった。	24	継続実施
	25	NEW ! 公開中デジタルアーカイブを新システムに移行させるための準備を行います。【69再掲】 《取組結果》 ○Webサイトで公開していた「貴重和本」、「絵はがき」、「画像」のコレクションを統合、デジタル行政資料を追加し、「愛知県図書館デジタルアーカイブ」として一括で検索、閲覧できるようにした。	25	NEW ! 地域資料を調査し、順次デジタルアーカイブで公開します。また、明治期地域新聞マイクロフィルムをデジタル化し、館内の端末で公開します。なお、デジタルアーカイブは「ジャパンサーチ」との連携を目指します。【69再掲】
	26	補修の必要な革装図書の調査を行います。 《取組結果》 ○2024年度分実地調査を完了した。	26	継続実施
	27	あいちラストワン・プロジェクトを効果的に進めます。 【53再掲】 《取組結果》 ○プロジェクト参加館に各館ラストワンの特定データを、AICHI.LLネットで提供(5/31)。 ○プロジェクト参加館に資料移管希望調査を実施(7/25～9/30)。 ○移管希望21館に対し、審査結果を回答(1/30、3/14)。	27	継続実施【53再掲】
○寄附制度（あいちBookサポーター等）を活用した資料の充実				
	28	「あいちBookサポーター」制度をPRして企業や個人からの寄附の受け入れを継続し、資料の充実を図ります。 《取組結果》 ○「あいちBookサポーター」として8件（企業・団体3件、個人5件）の寄附を受領し、555冊の図書等の充実を図った。 ○名古屋商工会議所を始めとした24の経済団体を訪問し、「あいちBookサポーター」への協力を依頼した。	28	継続実施
	29	「雑誌スポンサー制度」のPRに努め、提供雑誌のさらなる拡充を図ります。 《取組結果》 ○15の企業・団体から提供された35誌を2階に設けたコーナーで提供した。 ○名古屋商工会議所を始めとした24の経済団体を訪問し、「雑誌スポンサー制度」への協力を依頼した。 ○PRのため、チラシ・ポスターの新規作成や書架の配架方法の変更を行った。	29	継続実施

取組	(4) 地域の文化・産業を支える図書館運営
	地域資料及びビジネス関係資料の充実を図ることで地域の文化・産業を支える図書館運営を行っています。

主な 施策	2024年度		2025年度	
	事業 番号	事業内容及び取組状況	事業 番号	次年度計画
○豊富な地域資料やビジネス関係資料を用いた情報提供等による活動支援				
	30	県内他機関のデジタルアーカイブ等地域資料情報へのリンクを整備し、Webサイトの「愛知県関係地域資料ポータル」を充実させます。【70再掲】 《取組結果》 ○当館所蔵資料と同様に県内公共図書館のデジタルアーカイブ等地域資料情報にもアクセスできるよう、Webサイト「デジタルアーカイブ」にリンクを整備した。	30	Webサイトの「愛知県関係地域資料ポータル」を整備します。また、県内他機関のデジタルアーカイブ等地域資料情報へのリンクを最新の情報に更新します。【70再掲】
	31	資料の収集、レファレンスへの対応に加えて、講演会や所蔵資料の展示事業も実施します。また、専門機関や外部団体と連携をとり、利用者のニーズを汲み取りながらビジネスに関する情報支援ができるように努めます。 《取組結果》 ○以下の展示及びイベントを開催した。 ・展示「創造力、無限大 ～高校生ビジ・グラにチャレンジ！～」(7/12～9/11)【連携：日本政策金融公庫】 ・イベント「土曜連続セミナー 小さなアイデアから大きな成功へ！新たな事業への6つのステップ！」【連携：名古屋市新事業支援センターほか】(全6回)。期間中、関連展示を実施。 ・イベント「アイデアの宝庫!J-PlatPat使い方講座」【連携：INPIT(工業所有権情報・研修館)】(10/24) ・展示「STATION Ai・あいち創業館開館記念展示」(10/11～12/11) ・展示「起業・事業承継を応援します！」【連携：日本政策金融公庫ほか】(2/14～4/9) 関連イベント開催(3/22)	31	ビジネスに必要な資料の収集やレファレンスサービスを提供します。また、ビジネス情報コーナー利用者のニーズを満たす関連資料の展示やイベントを企画し、専門機関や外部の団体と連携して実施します。
	32	地域づくりに関わる方々への支援を目的とし関連資料を集めたコーナー「地方行政・まちづくり支援コーナー」について、資料の収集、広報につとめて充実を図り、利用されるコーナーを目指します。 《取組結果》 ○コーナー設置にあたり、展示「はじめまして。地方行政・まちづくり支援コーナーです」を開催(3/15～4/10)。 ○県庁本庁舎デジタルサイネージで、2024年4月の1か月コーナーのPRポスターを掲出。 ○コーナーに配架する図書を選書、充実に取り組んでいる(2025年3月末現在、354冊を配架)。	32	継続実施

目指すべき姿	2 情報発信・交流活動の拠点としての図書館	
	評価：B	取組状況への評価Bの理由： 概ね順調に取組を進めることができた。「あいち県民の日」関連展示・イベントの実施等、情報発信の拠点としての事業を実施できた一方で、SNSの閲覧数が目標に達しなかったため。

取組	(5) 情報発信の拠点化	
	1 階エントランスYotteko（ヨッテコ）等で県の各局と連携して、企画展示や講演会を開催することにより、県政の情報発信拠点としての役割を果たすとともに、「見せる（魅せる）図書館」としての広報活動の充実を図ります。	

主な施策	2024年度		2025年度	
	事業番号	事業内容及び取組状況	事業番号	次年度計画
○県政の情報発信拠点としてのYotteko（ヨッテコ）等の活用				
	33	県の各局や関係団体と連携・協力して企画展示や講演会を開催し、県政の情報発信と県図書館が所蔵する資料の一層の利活用を図ります。 《取組結果》 ○「設楽の巨木展」や「愛知県統計グラフコンクール金賞作品パネル展」等、県の各局や関係団体と連携・協力して企画展示を30回、講演会等イベントを4回開催した。	33	継続実施
○見せる（魅せる）図書館としての広報活動の充実				
	34	SNS（Facebook、X（旧Twitter）、YouTube）による情報発信を充実させ、県図書館の情報をより早く、広く提供します。 《取組結果》 ○SNSの発信数と閲覧数 発信数：1,228件 閲覧数：678,116件	34	NEW ! Facebook、X（旧Twitter）、YouTubeに加え、Instagramによる情報発信を開始し、県図書館の情報を広く提供します。
	35	館報「あゆち」及び「事業年報」を発行し、時宜に即した内容のものとなるようにします。 《取組結果》 ○館報「あゆち（特集：愛知の博覧会）」を1月、「事業年報」を11月に発行した。	35	継続実施
	36	マスメディアへの情報提供を積極的に行い、図書館の活動を広く知っていただけるようにします。 《取組結果》 ○県政記者クラブ等への記者発表を積極的に実施した。 ○イベントや展示の開催に合わせて、新聞社への情報提供を実施した。 ○新聞掲載、テレビ・ラジオ放送など計23回メディアを通じた広報を行うことができた。	36	継続実施
	37	会議や研修、アウトリーチの場を使い、県図書館の広報に努めます。 《取組結果》 ○県図書館を会場とした以下の行事において県図書館を紹介した。 ・愛知県公立図書館長協議会定例会（4/17） ・県民文化局局内研修（5/14） ・愛知県子供読書活動推進大会 中・高校生ビブリオバトル愛知県大会2024（10/27） ○久屋ぐるっとアートで「愛知県図書館報『あゆち』24号「特集 新聞と雑誌～愛知の今と昔を知るツール～」パネル展」を実施した（11/1～11/4）。	37	継続実施
	38	県職員向け「県図書だより」を年間2回以上発行します。 《取組結果》 ○2024年度vol. 1を12月、vol. 2を3月に発行。県機関との連携展示やWebサイト全面リニューアルを紹介した。	38	継続実施

取組	(6) 賑わい創出と県民の交流を促す場づくり
	Yotteko（ヨッテコ）等を活用して、企画展示、イベントを行うことで、県図書館が賑わい創出と県民の交流の場となるよう努めます。 さらに、県民との協働、社会参加を促す図書館づくりに努めます。

主な 施策	2024年度		2025年度	
	事業 番号	事業内容及び取組状況	事業 番号	次年度計画

○Yotteko（ヨッテコ）における交流の場としての新展開

	39	図書館資料を使った企画展示及び関係機関や団体と連携したセミナー、ワークショップなどのイベントを開催します。 《取組結果》 ○実施回数 展示88回、イベント105回 ○イベント例 ・インド大使館図書贈呈式と記念イベント（ヨガセッション）（10/22） ・金城学院高等学校ハンドベルクワイアによるクリスマスコンサートin愛知県図書館（12/14）	39	継続実施
	40	話し合いができるグループ学習席など、人が集まり交流する明るい空間を提供します。 《取組結果》 ○グループ学習席を提供し、イベント開催なども実施した。	40	継続実施
	41	「あいち県民の日」(11/27)に関連する展示やイベントを実施します。 《取組結果》 ○以下の展示・イベントを実施した。 ・展示「あいちゆかりの人物伝 城山三郎展」（10/11～12/11）、「あいちの社史」（11/15～1/8） ・イベント「秋のおはなし会」（11/22） ・講演会「三河諸藩の参勤交代と江戸藩邸」（11/24） ○11/27に、貸出冊数・点数を通常より増やして貸出しした。	41	継続実施
	42	指定管理者と連携したイベントを実施します。 《取組結果》 ○指定管理者の自主事業として以下の展示及びイベントを開催した。図書館では関連した資料展示を実施した。 ・音楽と絵本のミニコンサート（7/14、7/28） ・子供と楽しめるレコードコンサート（8/3） ・期間中にカフェで限定メニューを提供。	42	継続実施

○ボランティア活動の機会の提供

	43	読み聞かせボランティアや視覚障害者等への朗読ボランティアの活動機会を提供するとともに、ボランティアを対象とした研修会を実施します。 《取組結果》 ○朗読協力員研修講座（2/20）、読み聞かせボランティア勉強会（12/3）実施した。 ○読み聞かせボランティアにおはなし会での読み聞かせを依頼。 ○朗読協力員に対面朗読、録音図書作成を依頼。	43	継続実施
--	----	---	----	------

主な 施策	2024年度		2025年度	
	事業 番号	事業内容及び取組状況	事業 番号	次年度計画
○館内スペースの有効活用				
	44	新しい場作りやゾーニングについて、他館の状況などの情報収集を行い検討します。 《取組結果》 ○学校等への館内スペースの提供について、試行を踏まえて本格実施した。 ○ふだん利用されていない場所を活用した展示を実施した。（5階大会議室前壁面「「家庭の日」県民運動啓発ポスター入賞作品展」、2階EV前ロビー「『源氏物語』に見る平安貴族社会」「あいちゆかりの人物伝 城山三郎展」） ○長寿命化改修工事を見据え、来館者アンケートで利用したいスペースについて質問した。	44	NEW ! 利用者スペースの拡充など、サードプレイスとしての機能の充実について、長寿命化改修工事の機会をとらえ検討を進めます。
	45	若者や社会人の学習活動を支援するため、大会議室での学習室開放を実施します。 《取組結果》 ○大会議室学習室開放 40回	45	継続実施

目指すべき姿	3 ネットワークのハブとなる図書館	
	評価：B	取組状況への評価Bの理由： 概ね順調に取組を進めることができた。学校貸出用セットの用意や、県図書館を取り巻く団体との連携等、ネットワークのハブとしての事業を実施した一方、協力貸出冊数が目標に達しなかったため。

取組	(7) 市町村立図書館等への支援	
	県民の身近にある市町村立図書館等がより質の高い図書館サービスを提供できるよう、資料の提供・保存、運営の支援、人材育成などの支援に一層力を入れていくとともに、県立学校等に対しても資料の提供、講師等の派遣により、連携を深めていきます。	

主な施策	2024年度		2025年度	
	事業番号	事業内容及び取組状況	事業番号	次年度計画

〇市町村立図書館等への支援（協力貸出、運営支援、市町村の人材育成）

46	県図書館から市町村立図書館等（学校（図書館）を含む）に向けて、年間16,000冊以上の協力貸出を目指します。 【1再掲】 《取組結果》 ○県内図書館等への協力貸出 12,945冊・点（図書・雑誌・AV）	46	NEW！ 県図書館から市町村立図書館等（学校（図書館）を含む）に向けて、13,000冊の協力貸出を目指します。また、協力貸出や遠隔地返却の広報等を充実させ、利用促進を図ります。【1再掲】
47	県内図書館等の蔵書横断検索システム「愛蔵くん」や「雑誌・新聞総合目録」を提供するとともに、内容の充実を図ります。【2再掲】 《取組結果》 ○「愛蔵くん」に相互貸借機能を追加。運用について検討した。 ○「雑誌・新聞総合目録」は市町村立図書館からの提出データをもとに2024年度版への更新を行った。	47	継続実施【2再掲】
48	安定した資料搬送のため、予算確保や運行の効率化に努め、週1回の資料搬送定期便を維持します。 《取組結果》 ○年間を通し、週1回の資料搬送定期便の運行を行った。 ○市町村立図書館職員に適切な利用方法を周知して効率化に努めるとともに、予算を確保し2025年3月から1年間の業者との契約を行った。	48	継続実施
49	「@ライブラリー」の実施について、県図書館が愛知県公立図書館長協議会等のネットワークを通じて、企画調整や広報の充実を行います。 《取組結果》 ○「オリンピック！」（6/18～11/8）及び「愛知ゆかりの著名人！」（11/15～5/9）の開催について広報を実施。	49	継続実施
50	県図書館の市町村立図書館へのサポートのニーズを把握し、それぞれの地域での読書推進活動に資するため、市町村の中央図書館のうち10館以上を、計画的に訪問します。 《取組結果》 ○市町村の中央図書館10館を訪問した。	50	継続実施
51	図書館未設置自治体についても、公民館図書室等の施設や読書推進活動の担当課等を1以上訪問し、図書館未設置自治体での読書推進活動を把握します。 《取組結果》 ○常滑市青海公民館を訪問した（2/18）。	51	継続実施

主な 施策	2024年度		2025年度	
	事業 番号	事業内容及び取組状況	事業 番号	次年度計画
	52	図書館未設置市町村に対して、貸出文庫の貸与のほか、相互貸借を拡充します。 《取組結果》 ○第1回発送(7/9、4町村6施設) ○第2回発送(11/12、4町村6施設) ○第3回発送(3/25、4町村6施設) ○貸出文庫担当者会議で相互貸借の利用について周知した(2/27)。	52	継続実施
	53	あいちラストワン・プロジェクトを効果的に進めます。 【27再掲】 《取組結果》 ○プロジェクト参加館に各館ラストワンの特定データを、AICHI.LLネットで提供(5/31)。 ○プロジェクト参加館に資料移管希望調査を実施(7/25～9/30)。 ○移管希望21館に対し、審査結果を回答(1/30、3/14)。	53	継続実施【27再掲】
	54	愛知図書館協会等のネットワークを活用し、県内図書館の状況の把握と研修に対する要望を踏まえ、時宜に適した内容の研修を、適切かつ効果的な手法を検討し実施します。 《取組結果》 ○以下の研修を実施した。 ・愛知県公立図書館長協議会第1回研修～第4回研修、新任者研修 ・愛知県公立図書館長協議会YAサービス連絡会研修 ・愛知図書館協会児童サービス研修拡大講座、連続講座第1回～第4回、ステップアップ研修 ・愛知図書館協会レファレンスサービス研修拡大講座演習①、② ・愛知図書館協会危機管理研修 ・愛知図書館協会IT研修 ・東海北陸地区公共図書館研究集会	54	継続実施
	55	NEW ! 県図書館と市町村立図書館職員との人事交流を本格実施します。【80再掲】 《取組結果》 ○以下のとおり本格実施を行った。 ・市立図書館への職員派遣を2市2人実施(名古屋市へ1人、豊明市へ1人) ・県図書館への職員派遣を2市2人受入(豊明市から1人、春日井市から1人) ○参加者及び参加館に対し事後アンケートを実施した。	55	県図書館と市町村立図書館職員との人事交流を実施します。【80再掲】
	○県立学校等との連携			
	56	県立学校最寄りの市町村立図書館を経由した協力貸出について、学校訪問等によってニーズを確認し、対象学校を拡大します。 《取組結果》 ○市町村立図書館経由で貸出を利用する学校数 34校 (新規対象校:高蔵寺高校、春日井南高校、犬山総合高校、新城有教館高校、刈谷工科高校、豊橋南高校)。	56	継続実施
	57	県図書館から学校(図書館)に向けて年間3,500冊以上の協力貸出を目指します。(市町村立図書館等への協力貸出と合わせて16,000冊以上) 《取組結果》 ○学校(図書館)への協力貸出 2,935冊・点(図書・AV)	57	県図書館から学校(図書館)に向けて年間3,500冊以上の協力貸出を目指します。(市町村立図書館等への協力貸出と合わせて13,000冊を上回る)

主な 施策	2024年度		2025年度	
	事業 番号	事業内容及び取組状況	事業 番号	次年度計画
	58	課題解決学習を始めとした探究活動や修学旅行等の事前学習の際に幅広く活用していただけるよう、テーマごとの学校貸出用セットを用意し、県立学校等への貸出しを行います。 《取組結果》 ○学校貸出用セットの貸出551冊・点(図書・紙芝居・電子資料)	58	継続実施
	59	子供の読書活動推進のため、学校図書館の運営に対する助言や支援ができるよう体制を整備し、積極的に市町村立図書館や学校等へ職員を派遣します。【12再掲】 《取組結果》 ○県立尾北高校(8/20)を訪問し、学校支援サービスについて説明した。 ○教育委員会等主催の講座に講師・スタッフを派遣した。 ・県立高等学校司書教諭研修会(10/9)【主催：県教委 高等学校教育課】 ・愛知県子供読書活動推進大会 中・高校生ビブリオバトル愛知県大会2024(10/27)【主催：県教委あいちの学び推進課】	59	継続実施【12再掲】
	60	県立高校等の児童・生徒による学習活動の発表の場としてYotteko等を活用した企画展示を実施します。【13再掲】 《取組結果》 ○以下の企画展示を実施した。 ・愛知県統計グラフコンクール金賞作品パネル展(6/14～7/10)【県統計課】 ・愛知県定時制通信制生徒による作品発表会(9/13～10/9)【愛知県高等学校定時制通信制教育振興会】 ・心の輪を広げる体験作文・障害者週間ポスター愛知県入選作品展(12/13～1/8)【県障害福祉課】	60	継続実施【13再掲】

取組	(8) 広域図書館ネットワークの活用
	東海・北陸地区の県立図書館のネットワークを活用した広域的な相互貸借体制を維持、発展させていくなど、広域図書館ネットワークの活用を図ります。

主な 施策	2024年度		2025年度	
	事業 番号	事業内容及び取組状況	事業 番号	次年度計画
○東海・北陸地区図書館の相互貸借や研修の相互受講				
	61	NEW ! 東海北陸地区公共図書館研究集会を、集合形式のほか、オンライン形式を採用し、参加受講しやすいように開催します。 《取組結果》 ○東海北陸地区公共図書館研究集会を集合形式で開催(11/7)、録画配信(11/21～1/31)。	61	NEW ! 図書館地区別(東海・北陸地区)研修を、集合形式のほか、オンライン形式を採用し、参加受講しやすいように開催します。
○国立国会図書館との連携強化				
	62	国立国会図書館が提供する「JAPAN/MARC(ジャパンマーク)」を利用した書誌データの安定的な運用を進めます。 《取組結果》 ○JAPAN/MARCを利用した書誌データの運用を進めた。	62	継続実施

取組	(9) 図書館を取り巻く機関との連携強化
	図書館だけでなく、博物館、美術館、公文書館、大学、観光・商工団体等、県図書館を取り巻く多様な団体と連携、協力を図り、県図書館のさらなる認知度向上、利用者増を図っていきます。

主な 施策	2024年度		2025年度	
	事業 番号	事業内容及び取組状況	事業 番号	次年度計画
○愛知芸術文化センター栄施設との連携				
	63	愛知芸術文化センター栄施設を中心として行われるイベントなどに合わせて、文化芸術活動を一般の方に紹介する講演会や資料の展示を実施します。 《取組結果》 ○文化芸術に関する連続講座2024「現代ダンスの魅力～そして、NDTについて」を開催した（4/14）。関連図書展示も実施（3/15～5/8）。 ○久屋ぐるっとアート（会場：愛知芸術文化センター等）に展示で参加した（11/1～11/4）。	63	継続実施
○博物館、美術館、公文書館、大学、観光・商工関係など多様な機関との連携				
	64	県公文書館と連携・協力して、県図書館と県公文書館が所蔵する地域資料・県関係行政資料の利活用を促進します。 《取組結果》 ○愛知県公文書館企画展「あいちの公園メモリーズー公園のはじまりと愛知青少年公園、万博の思い出」関連展示を実施した（10/11～11/13）。	64	継続実施
	65	観光情報コーナーについて、県の担当局、県内市町村の観光関係当局、地域の観光協会等と連携し幅広い観光情報の収集・提供を実施し、充実を図ります。また、商工関係の団体や機関へ図書館の活動を周知するとともに、連携を図ります。 《取組結果》 ○県内市町村の観光関係当局、地域の観光協会、市町村立図書館等に観光情報の提供を定期的に依頼した。 ○関係機関担当者向けと、利用者向けのチラシを作成、配布し、連携強化、情報の充実を図るとともに、SNSを利用したコーナーの効果的な広報を図った。 ○県内観光に関わる企画展示・イベントを実施。 - 企画展示「二度目の旅は図書館から～きてみて豊橋！花のまち～」(連携：豊橋市図書館)（2/14～4/9） - 講演会「豊橋の歩き方」(3/20) ○名古屋商工会議所を始めとした24の経済団体を訪問し、当館の概要を説明するとともに、「あいちBookサポーター」、「雑誌スポンサー制度」の協力を依頼した。	65	継続実施
	66	東三河コーナーについて、県東三河総局、東三河8市町村の観光関係当局等と連携・協力し、東三河の観光情報の幅広い収集・提供を実施します。また、東三河の自然・文化等を紹介する企画展示を実施します。 《取組結果》 ○「愛知県図書館と東三河地域の市町村及び観光団体との地域振興にかかる情報発信の連携・協力に関する協定」の連携先等に観光情報の提供を依頼した。 ○図書展示コーナーで継続的に展示実施。 ○関係機関担当者向けと、利用者向けのチラシを作成、配布し、連携強化、情報の充実を図るとともに、SNSを利用したコーナーの効果的な広報を図った。 ○東三河の自然・文化等を紹介する企画展示を実施。 - 企画展示「二度目の旅は図書館から～きてみて豊橋！花のまち～」(連携：豊橋市図書館)（2/14～4/9） - 講演会「豊橋の歩き方」(3/20) - 企画展示「第13回穂っとネット東三河フォトコンテスト入賞作品展」(連携：東三河総局)（3/14～4/9）	66	継続実施

主な 施策	2024年度		2025年度	
	事業 番号	事業内容及び取組状況	事業 番号	次年度計画
	67	子育ての方に役立つ他の機関や団体のチラシやパンフレット類を常備し、案内・配布します。 《取組結果》 ○子ども向けのイベントや子育て関連のチラシ等を児童室内に常備し、案内・配布した。	67	継続実施

目指すべき姿	4 デジタル技術の活用により新たな社会に対応する図書館	
	評価：B	取組状況への評価Bの理由： 概ね順調に取組を進めることができた。新しいデジタルアーカイブの公開、電算システム更新に伴うWebサイトのリニューアルや蔵書探索AIの導入等、非来館型サービスの充実を進めることができたが、電子書籍へのアクセス件数が目標に達しなかったため。

取組	(10) 非来館型サービスの充実	
	デジタル技術の活用により、電子書籍やデジタルアーカイブの充実、オンライン利用登録の拡充など、非来館型サービスの充実を推し進めます。	

主な施策	2024年度		2025年度	
	事業番号	事業内容及び取組状況	事業番号	次年度計画

○電子書籍の充実				
	68	電子書籍について、新たなタイトルの購入を検討します。また、利用者拡大のため、効果的なPRの方策を検討・実施します。【4再掲】 《取組結果》 ○新規タイトル194点購入。 ○新たに電子書籍月間ランキングのWebサイトへの掲載を開始。 ○電子書籍サービス使い方講座（入門編・実践編）を実施。（9/20、12/13） ○電子書籍トップページのおすすめ図書の更新、SNSでの広報を行った。 ○電子書籍へのアクセス件数 月平均4,771件	68	電子書籍について、読書バリアフリー推進の観点も踏まえ、新たなタイトルの購入を検討します。また、利用者拡大のため、分かりやすいWebサイトや効果的なPRの方策を検討・実施します。【4再掲】

○デジタルアーカイブの充実				
	69	NEW！ 公開中デジタルアーカイブを新システムに移行させるための準備を行います。【25再掲】 《取組結果》 ○Webサイトで公開していた「貴重和本」、「絵はがき」、「画像」のコレクションを統合、デジタル行政資料を追加し、「愛知県図書館デジタルアーカイブ」として一括で検索、閲覧できるようにした。	69	NEW！ 地域資料を調査し、順次デジタルアーカイブで公開します。また、明治期地域新聞マイクロフィルムをデジタル化し、館内の端末で公開します。なお、デジタルアーカイブは「ジャパンサーチ」との連携を目指します。【25再掲】
	70	県内他機関のデジタルアーカイブ等地域資料情報へのリンクを整備し、Webサイトの「愛知県関係地域資料ポータル」を充実させます。【30再掲】 《取組結果》 ○当館所蔵資料と同様に県内公共図書館のデジタルアーカイブ等地域資料情報にもアクセスできるよう、Webサイト「デジタルアーカイブ」にリンクを整備した。	70	Webサイトの「愛知県関係地域資料ポータル」を整備します。また、県内他機関のデジタルアーカイブ等地域資料情報へのリンクを最新の情報に更新します。【30再掲】

○オンライン利用登録の推進				
	71	オンライン利用者登録を周知し、便利に使っていただけるような広報や案内を行います。 《取組結果》 ○オンライン利用登録・更新についてのポスター・ちらしを掲示・配布（9/19～） ○愛知県子供読書活動推進大会 中・高校生ビブリオバトル愛知県大会2024においてちらしを配布（10/20、27）	71	継続実施

○オンラインによる複写物の提供（公衆送信）の検討				
	72	NEW！ オンラインによる複写物の提供（公衆送信）について、サービスを開始します。 《取組結果》 ○指定管理団体（図書館等公衆送信補償金管理協会）や他県等の対応状況を注視しながら、準備を進めた。	72	NEW！ オンラインによる複写物の提供サービスとして、「PDFダウンロードサービス」を実施します。

取組	(11) DXを意識したサービスの提供		
	ボーンデジタル資料(※)の収集・保存・提供、Web サイトの利便性の向上を図るなど、DXを意識したサービスの提供を行います。		
	(※) ボーンデジタル資料：紙媒体ではなくデジタルのみで発行、公開される資料。		

主な 施策	2024年度		2025年度	
	事業 番号	事業内容及び取組状況	事業 番号	次年度計画
○ボーンデジタル資料の収集、保存、提供				
	73	NEW! ボーンデジタル行政資料の収集・公開について、特に県行政資料の効率的な収集を検討します。 ≪取組結果≫ ○当館Webサイトでの公開を許可されたボーンデジタル行政資料について、選書・収集・保存を行い、50冊を追加公開した。 ○県行政資料の収集方法について担当間での調整を行い収集を行った。 ○試行を経て本格実施。(2/1)	73	県・市町村が発行したボーンデジタル行政資料の収集・公開を進めます。
○Webサイトの利便性の向上等				
	74	NEW! 図書館電算システムの更新に合わせ、Webサイトの利便性を向上させます。 ≪取組結果≫ ○図書館電算システムの更新に合わせ、Webサイトをリニューアルした。 ・蔵書探索AI（フリーワードや文章からAIが関連本を検索） ・Web書棚（検索した本の近くにある本をWeb上に表示） ・デジタルアーカイブの統合 ・Webサイトのスマートフォンやタブレット端末への対応 ・読み上げ機能対応などWebアクセシビリティの向上	74	Webサイトを随時更新し、分かりやすい情報発信を行います。
○図書館電算システムの更新				
	75	NEW! 図書館電算システムの次期システムへの更新を確実に進めます。 ≪取組結果≫ ○2025年3月に図書館電算システムを更新をした。	75	NEW! 図書館電算システムを安定的に提供します。

目指すべき姿	5 持続可能なサービス環境を備えた図書館	
	評価: A	取組状況への評価Aの理由: 順調に取組を進めることができた。持続可能なサービス環境を整えるため、職員の育成、長寿命化改修工事の調整などを行った。

取組	(12) 充実したサービスを企画・提供する職員の育成
	県図書館が今後も持続可能なサービスを提供し続けていくため、図書館を支える人材の育成とともにサービス水準の向上に努めます。

主な施策	2024年度		2025年度	
	事業番号	事業内容及び取組状況	事業番号	次年度計画

○デジタル対応など先進的サービスを提供するための人材育成

76	県の拠点図書館としての役割について理解を深め、司書職員の専門性の向上、育成を図る館内研修を実施します。 《取組結果》 ○実施館内研修 新任職員・非常勤職員研修、愛知県公立図書館長協議会2024年度第1回研修会の動画配信、防災訓練、愛知図書館協会2024年度レファレンスサービス研修拡大講座の動画配信、インターネットから使える国立国会図書館のサービス、市町村立図書館への派遣研修報告 など	76	継続実施
	司書職員としての専門性をより高め、サービスの提供に必要な最新の情報を提供する研修の受講を促します。 《取組結果》 ○職員研修の受講者数 延べ 799人（館内 498人、外部 301人）	77	継続実施
	デジタル技術や統計学、広報手法等関連領域の研修（eラーニング等非対面型の研修含む。）に職員の受講を促します。 《取組結果》 ○関連領域の研修の受講者数 延べ23人（デジタル20人、統計2人、広報1人）	78	継続実施

○市町村立図書館支援に資する職員の育成

79	市町村立図書館等への職員の講師派遣や学協会等での発表（会報や学協会誌等での文献発表を含む）を年間20回以上実施します。 《取組結果》 ○講師派遣や学協会での発表で23件27人を派遣した。	79	継続実施
	NEW ! 県図書館と市町村立図書館職員との人事交流を本格実施します。【55再掲】 《取組結果》 ○以下のとおり本格実施を行った。 ・市立図書館への職員派遣を2市2人実施（名古屋市へ1人、豊明市へ1人） ・県図書館への職員派遣を2市2人受入（豊明市から1人、春日井市から1人） ○参加者及び参加館に対し事後アンケートを実施した。	80	県図書館と市町村立図書館職員との人事交流を実施します。【55再掲】

取組	(13) 持続可能な施設管理等		
	来館者が安全・安心かつ快適に施設を利用することができるよう、県図書館内の体制づくりを進めます。		

主な 施策	2024年度		2025年度	
	事業 番号	事業内容及び取組状況	事業 番号	次年度計画

○新たなサービスに対応するための施設改善検討

	81	来館者のどなたでも使えるフリーWi-Fiを全館的に運用します。 《取組結果》 ○Aichi_Free_Wi-Fiを運用している。	81	継続実施
	82	閉架書庫の書架未設置区画について、全面設置に向けた予算の確保を目指します。 《取組結果》 ○予算要求の結果、2025年度に未設置区画の一部に固定書架を増設できる予定。	82	継続実施
	83	地域の拠点図書館としての保存機能を維持するとともに、利用者サービス(閲覧の容易さ、図書の探しやすさ)を向上させるために、資料収蔵スペースを有効に活用できる方法を引き続き検討します。 《取組結果》 ○提供や管理がしやすいよう、閉架書庫内資料の配置を見直した。	83	NEW! 地域の拠点図書館としての保存機能を維持するとともに、利用者サービス(閲覧の容易さ、図書の探しやすさ)を向上させるために、書庫資料の中期的な配置計画を策定し、資料の移動を行います。

○施設老朽化への対応

	84	施設の老朽化に伴う必要な改修工事を以下のとおり実施します。 ・電話交換設備更新工事 《取組結果》 ○電話交換設備更新工事は、8月4日に、同日から3月15日までの工期で契約を締結した。	84	施設の老朽化に伴う必要な改修工事を以下のとおり実施します。 ・飲用給水ポンプユニット取替工事
	85	NEW! 2027年度から実施予定の長寿命化改修工事について、基本設計の予算を確保するため、関係各課と連携します。 《取組結果》 ○関係各課と連携、調整し、基本設計に係る予算措置を行った。	85	NEW! 長寿命化改修工事について、基本設計及び実施設計に盛り込む必要がある改修箇所を精査し、調整を行っていきます。

○災害、感染症等の危機管理対応

	86	災害への対応について、業務継続計画（愛知県庁BCP、地方機関BCP）の運用や防災訓練の実施等により、適切に事業継続できる体制を整えます。 《取組結果》 ○事業継続計画、防火訓練のうち、体験訓練の見直しを図り、適切に運用できるようにした。	86	継続実施
--	----	--	----	------

○施設管理における指定管理者による効率的な管理

	87	指定管理者との連絡会議を毎月実施し、効果的な連携を図ります。 《取組結果》 ○毎月開催し、指定管理者及び文化芸術課との連携を図った。	87	継続実施
--	----	--	----	------